

NEDO懸賞金活用型プログラム

NEDO担当部：フロンティア部
経済産業省担当課：
イノベーション・環境局 イノベーション政策課
フロンティア推進室

概要

(1) 事業目的

- カーボンニュートラル達成、サーキュラーエコノミーなどの社会構造変革、更に多様化する技術、ニーズ、価値観に対応し、先端技術が社会課題解決等に有効につながる研究開発事業を行うことが求められる。そのためには、従来のように研究開発を線形的・漸進的に進めるのではなく、多様な主体からの多様な知恵を集め、これらを融合・競争させ、得られた結果を研究現場にフィードバックすることを可能とする取組を強力に進める必要がある。
- 諸外国においては、政府等が研究開発目標を掲げて応募者を募り、コンテスト形式により競わせ、目標水準以上の成果を上げた上位数者に対して懸賞金を支払う仕組みを採用。

(2) 事業内容

本プログラムは、技術課題や社会課題の解決に資する多様なシーズ・解決策をコンテスト形式による懸賞金型の研究開発方式を通じて募り、将来の社会課題解決や新産業創出につながるシーズをいち早く発掘することで、共同研究等の機会創出、シーズの実用化、事業化の促進をねらうものである。なお、コンテストや制度改善に資する調査等の企画運営業務については、業務委託を通じて実施する。

(3) 事業形態

- 事業期間：2023年度～
- 予算金額：21.5億円（2026年度）【一般】
- 支援形態：懸賞金交付
- NEDO根拠法：第15条第1号、第2号及び第9号

事業紹介



政策・他事業との関連

- 「イノベーション小委員会中間とりまとめ」（2024年6月21日、産業構造審議会 産業技術環境分科会 研究開発・イノベーション小委員会）にて懸賞金事業について本格実施することとしている。
- 本プログラムは、シーズを発掘し、共同研究等につなげていくことを目指し、懸賞金を活用して実施することとしており、既存のNEDOプロジェクトとの重複はない。
- 経済産業省、文部科学省及び内閣府等での該当事業：なし
- 関連する技術戦略：なし

達成目標

(1) アウトプット目標

共同研究等につながるシーズの発掘を目指すために、懸賞広告において研究開発の目標を掲げて多数の応募を募る。

(2) アウトカム目標

技術課題や社会課題の解決に向けて、懸賞広告応募者と当該シーズのユーザーとの連携の機会を創出し、短期（2年後まで）に共同研究等につなげることを目指す。

(アウトカム目標達成に向けての取組)

- 提出された成果については、応募者の意向に配慮しつつ、該当技術分野に関係するステークホルダーをはじめ、社会に広く周知する機会を設けるとともに市場ニーズ、技術動向、特許動向等の情報提供を行う。それにより、コミュニティ形成や共同研究等につながり、民間投資の誘発や社会実装に向けた次ステップへの発展が期待される。
- これらの取組を通じて、実用化・社会実装を見据えた革新的なシーズや解決策が増えることも期待される。

スケジュール

